

# 共創型ものづくり等支援事業 活用企業紹介

取材

令和4年度「共創型ものづくり等支援事業」の「II 連携事業実践コース」に採択されたテーマについて、構成企業である株式会社クロスリアリティの代表取締役社長 齋藤 公男氏にお話を伺いました。

## 一般ユーザーでも高度なVRコンテンツを ノーコードで作成できるコンテンツ作成ツールを開発

### 大学教員が低コストで簡単に学生用VR教材を 作るVRコンテンツ作成ツールの開発に着手



株式会社  
クロスリアリティ  
代表取締役社長  
齋藤 公男氏

当社は、AR(拡張現実)・MR(複合現実)・VR(仮想現実)などのXR(AR/MR/VR等の総称)分野において20年以上の経験を有する米国企業のAR/VR専門教育プログラムを日本向けにアップデートしたオリジナルプログラムによるアカデミー事業と、XRの技術力・開発力を活かしたソリューション事業を展開しています。

「共創型ものづくり等支援事業」申請のきっかけとなったのは、大学医学部教員からの「学生向けVR教材を低コストで簡単に作りたい」というご相談です。それまではVR開発企業に依頼されており、作るごとに費用が発生。また、高機能なVRコンテンツ作成ツールはクラウド等の費用を要するものが多く、管理が複雑に感じる方もおられたようです。

そこでIT教育事業のノウハウを有するブルーフォグ・ソリューション株式会社を代表企業とし、「カスタムVRコンテンツ作成用ノーコードプラットフォームと教材の開発」のテーマで申請。採択いただき、2022(令和4)年秋より、低コストで容易に高度なVR教材を作成できるツールの開発とVR動画の撮影・編集方法、ツールの使用方法をまとめたテキスト教材2種の制作をスタートしました。

最も重視したのは、VRコンテンツ作成の工程をいかにシンプルにするかということです。教員の方が必要とする機能に特化し、動画のインポートや選択式質問の数、質問を入れるタイ

ブルーフォグ・ソリューション株式会社

<https://bluefog-solution.com>



株式会社クロスリアリティ

<https://www.crossreality.co.jp>



ミングなど、本来ならエンジニアが行うVRコンテンツ制作の様々な工程をほぼノーコードで行えるツールを完成させることができました。なお、ローカルかつVR開発の一般的なエンジンのもとで使用する形式としているため、ツール購入後は費用がかかりません。



VRコンテンツ作成ツールの設定画面

### 教育におけるVR教材活用をスタンダードに

京都産業21のタイムリーな情報提供により、このテーマに携わる機会を得ることができました。現在、大学医学部によるトライアルを勧めているところです。このツールが、大学などにおけるVR教材活用の起点となればうれしいです。各教育機関の分野・ニーズに特化したツールを提供していくことで、教育に貢献していきたいと考えています。

### Company Data

#### 【代表企業】ブルーフォグ・ソリューション株式会社

- 代表取締役/吉田 美穂
- 所在地/京都市中京区錦小路通烏丸西入る占出山町312番地KAY'Sビル6F
- 電話/075-741-6695 ●創業/2012(平成24)年6月7日
- 事業内容/ホームページ制作等のソリューション事業、IT教育事業

#### 【構成企業】株式会社クロスリアリティ

- 代表取締役社長/齋藤 公男
- 所在地/京都市下京区四条通烏丸東入長刀鉾町8 京都三井ビルディング5階
- 電話/075-862-1806 ●創業/2019(令和元)年4月1日
- 事業内容/VRIA京都の運営、XRソリューション(AR/MR/VR等のアプリケーション等)の企画・開発・販売